



協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.152



7月

発行／公益社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋

2-8-5 多幸ビル九段2階

TEL03-3263-4844

FAX03-3263-4845

E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp

URL : <http://www.kankou-fa.jp>

2025年7月4日

会長就任にあたって

会長 浅野 一行

観光は、力強い成長軌道に乗ったと言われるように、その好況ぶりは、会員の皆さまも肌で感じられていることと思います。今後は持続可能な観光の実現に向けて、業界を挙げての取り組みが望まれており、当協会への期待もより大きなものになってきました。このような時期に、第10代会長を拝命しますことは、誠に名誉なことと感謝しますとともに、責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

発展し続ける観光業界と歩調を合わせて、当協会もさらなる高みを目指すことが、私に与えられた使命だと考えています。

そのためには、まず鈴木前会長が築き実践されてきた、この10年の着実な歩みを引き継いで参ります。具体的には、ホスピタリティ精神の発揮になぞらえ整理した協会活動の理念、観光 GSV 活動の推進、観光技術のインキュベーション・プラットフォームへの挑戦、この3つです。いずれも現在の協会活動にとって、強力な推進力になっている活動方針だと思うからです。

そのうえで、公益社団法人として「今取り組むべき課題」に向き合っていくことが大切だと考えています。時代が何を求めているか、今解決すべき課題は何かを見極め、例えば、観光 DX 推進への施設対応や人手不足解消のための生産性の向上に資する設備及び環境整備など、近年顕在化してきた新たな業界の課題に積極的に取り組みたいと思います。

同時に、南海トラフをはじめとする近い将来確実に起こる巨大地震への備えも、好況に浮かれて忘れてはいけない、今取り組むべき課題の1つだと思います。

そして、こうして取り組んだ調査研究活動の成果は、いち早く社会に発信し、「実効性の高い公益活動」にしていきたいと考えています。

かいつまんで書きましたが、ここまでの内容は、今月の季刊情報誌「観光施設」銀河号により詳しく書か

せていただきました。そこで本稿では、特に協会活動への影響が大きいと思われる「実効性の高い公益活動へ」について詳細に触れさせていただきます。

実効性の高い公益活動へ

協会活動を続けてきて、活動の成果が本当に公益に資するものになっているか、疑問に感じたことはないでしょうか。成果が社会に活かされていることを実感できる機会は、一部の活動を除き、そうそう無いのが実情でしょう。それは、多くの活動では相手が見えないことに起因しているように思います。

セミナーを開催し、展示会で成果を発表し、季刊誌や一般紙で広報する。この地道な活動によって公益に資することは、勿論大切なことに違はなく、そうした堅実な活動から世の中は徐々に変わっていくものだと思います。でも、できればもう少し実社会に近くところで活動出来たら、尚良いと思います。

そうした折、最近は、エコ・小、観光 DX、木づかい、フェーズフリー、などの分野で、関係省庁や地方自治体、関係団体などと連携を図りながら進める事業のニーズが増えてきました。これらの事業は、相手の顔が見え、現場に直接解決策を提案できるので、より実効性の高い公益活動といえるかもしれません。事業のフェーズが1つ上がったようにも感じます。

今後はこの手の事業がますます増えていくと思われます。同時に、複雑化、多角化が進む協会への事業に対し、より多くの会員の皆さまの優れたノウハウ、豊富な経験が求められる状況になってきております。是非、皆さまの委員会・部会への積極的な参加をお願いいたします。

非力ながらも最善を尽くして参る所存ですので、皆さまのより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

令和7年度 通常総会の結果報告

去る6月16日午後、ホテルメトロポリタン・エドモントにて令和7年度通常総会が開催されました。総会に先立ち観光庁より羽矢観光産業課長様にご挨拶をいただきました。総会議案については、滞りなく承認されました。

◇議案◇

- 第1号議案 令和6年度 事業報告
- 第2号議案 令和6年度 収支決算報告
- 第3号議案 役員の変更

★役員の変更 報告★

役員の変更採決後の新理事による臨時理事会において、役職が一覧の通り決定されました。新会長として浅野一行氏が選任され、新体制につきましては次のとおり決定されました。

新役員一覧

会 長	浅野一行	(株)スターズ総合研究所	理 事	佐古慎一	(株)安井建築設計事務所
			"	青山裕之	(株)JR 東日本建築設計
副 会 長	大内政男	建築設計工房 M 一級建築士事務所	"	佐々山茂	(株)佐々山建築設計
"	野出木貴夫	ny デザイン	"	崎山 茂	崎山茂 建築・計画事務所
"	大草徹也	(株)三菱地所設計	"	内田幸子	(株)日本設計
			"	石崎看共	パナソニック(株)
常務理事	寺本昌志	(株)グリッド・デザイン	"	土井賢治	TOTO(株)
"	兼平 慎	オフィス M かねひら	"	熊谷光治	(株)フジマック
"	藤野健治	(株)三菱地所設計	"	石原智也	(株)N T T ファシリティーズ
"	浅野吉丸	高島屋スペースクリエイツ(株)	"	川村晃一郎	(株)構造計画研究所
			"	光成和真	ソニーマーケティング(株)
理 事	最明 仁	(公社)日本観光振興協会	"	佐藤岳利	(株)佐藤岳利事務所
"	掛江浩一郎	(一社)日本ホテル協会	"	吹田良平	(株)アーキネティクス
"	青木幸裕	(一社)日本旅館協会			
"	有野一馬	(一社)全日本ホテル連盟	監 事	三井威徳	(株)エービーシー商会ホールディングス
			"	渡邊 実	(株)シー・シー・アイ

議案採決終了後、永年功労者表彰と特別褒賞授与が行われ、次の方々が表彰されました。(順不同・敬称略)

《委員・幹事永年表彰》

大内 政男、花又 昇、藤本 裕之、長谷川 秀夫、渡辺 瑞郎、高橋 一男

《特別褒賞》

鈴木 裕 (引き続き相談役名誉会長)、立石 博已 改選に伴い、次の方々も退任されました。

＜退任役員＞8名 (順不同・敬称略)

鈴木 裕、立石 博已、淀川 正敏、石橋 裕之、岡野 正人、安藤 勢津子、竹林 正裕、花又 昇 これまでのご功労に深く感謝いたします。

総会・セミナー後の交歓会では観光関係団体より多くの方々のご臨席を賜り、次の方々にご祝辞をいただきました。

日本観光振興協会 理事長 最明 仁 氏、
全日本ホテル連盟 会長 清水 嗣能 氏

新入会員の紹介も行われ、終始和やかな雰囲気の中、盛会のうちに交歓会を終えました。

(交歓会参加者 154名/招待・報道含む)

2025年 総会関連行事セミナー

「Between Nature and Architecture

自然と建築のあいだ」

建築家 藤本壮介氏 講演会の報告

事業委員会 委員長 岡野 正人

6月16日の総会后、同じ会場でセミナーが行われました。今年は、建築家で大阪・関西万博会場デザイン・プロデューサーの藤本壮介氏をお招きして「Between Nature and Architecture 自然と建築のあいだ」と題して講演頂きました。

冒頭、ご本人が北海道の田舎で生まれ、自然豊かな環境で高校時代まで過ごされたことが、その後の建築作品に大きく影響していると話されました。

海外作品として、南フランスの集合住宅やブダペストの森の音楽堂、また国内の太宰府天満宮の仮殿、飛騨古川の大学プロジェクト等いずれもとてもユニークな

建築作品が紹介されました。

後半は、大阪・関西万博の会場デザインの当初の考え方や、木造大屋根リングのデザインが紹介されました。

当初は今の時代の万博に否定的な思いもあったが、世界がコロナ禍を経て、この万博は、「多様でありながら一つである」、「世界が一つの何か、人間の繋がりを持つ」という基本理念から、大きな円を表現しようと考えたことが披露されました。

建築作品の迫力ある画像紹介と共に、藤本先生の秀逸なプレゼンテーションによるセミナーは、150名を超える参加者を集め盛会となりました。



「YOTEL 東京銀座」見学会の報告

インテリア部会・宿泊施設見学グループ

グループリーダー 渡辺 真人

インテリア部会は、6月18日に宿泊施設見学会を開催し、総勢62名の会員に参加いただきました。

今回見学会に選んだ「YOTEL 東京銀座」は、ロンドンを拠点に世界中で人気の都市中央部に23軒を運営する「YOTEL」の日本初出店であり、アジア展開における旗艦ホテルです。

セミナーで登壇いただいた小川総支配人のお話では、創業者がファーストクラスの旅行体験で感じた、その理念、表現、デザインを洗練された客室としてコンパクトな空間に反映させているとのことでした。

客室面積13㎡というその室内は「オーセンティック」「クリエイティブ」「スマート」というコンセプトの通り、無駄のない機能美あふれる宿泊室でした。

明るくオープンなオールデイダイニングは、宿泊客の憩いの場として提供され、自動チェックシステム、ロボットコンシェルジュ等、人員削減にも繋がるテクノロジーと共に新しいホテルを感じられた見学会となりました。

☆新入会員紹介☆

<p>[正会員／個人会員] 三井 威徳 株式会社エービーシー商会ホールディングス 代表取締役社長</p>
--



第118回HOP会(ゴルフ会)延期の報告 と次回予告

5月30日第118回HOP会(ゴルフ会)は雨天のため延期とさせていただきます。7月開催を検討いたしましたが、ゴルフ場の休業日や予約状況、夏場の厳しい暑さ、また参加者の皆様のご都合などを総合的に検討した結果、本年の開催は秋に一度のみとし、年1回の開催とさせていただきますこととなりました。

次回の開催は11月18日(火)、場所は「狭山ゴルフ・クラブ」にて予定しております。ご案内状は9月下旬発信いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

編集後記

総会も無事に終わり、新たな体制での新年度に向けての計画が発表されました。会長、新役員のみなさま、会員の皆様のご活躍と協会活動が未来に繋がることを願います。

今回から編集長の役目を務めさせていただくことになりました。協会会員のみなさまのお役に立てるようになればと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

平野智子

